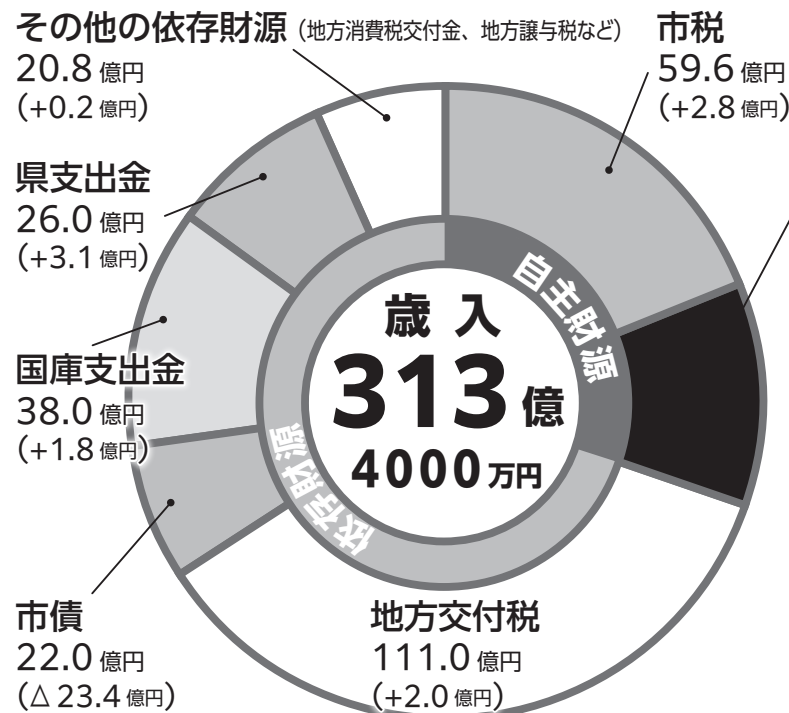


一般会計予算の概要

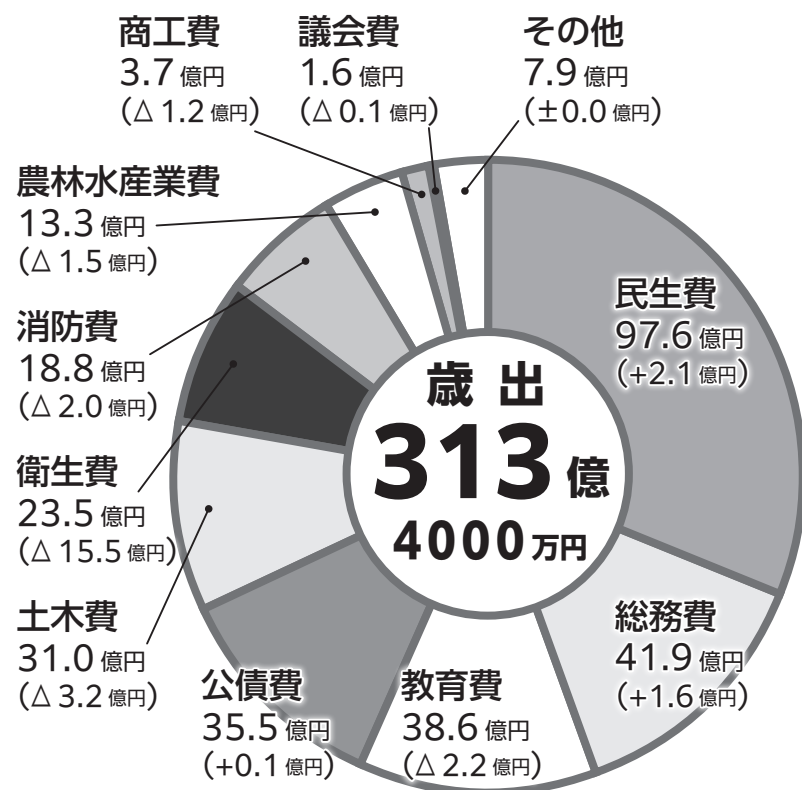
※ () 内の金額は、前年度当初予算比

※金額は1千万円未満を四捨五入しているため、合計金額が一致しない場合があります。



その他の自主財源
(使用料、繰入金など)
36.0 億円
(△ 8.3 億円)

- 市 税…市が徴収するお金
- 地方交付税…全国どの市町村でも一定の行政サービスを提供できるように国が地方公共団体に交付するお金
- 市 債…市の借金
- 国庫支出金…国からの補助金等
- 県支出金…県からの補助金等
- 自主財源…市税、使用料など市が徴収できるお金 (△ 5.5 億円)
- 依存財源…補助金や交付金など国や県などに依存するお金 (△ 16.3 億円)

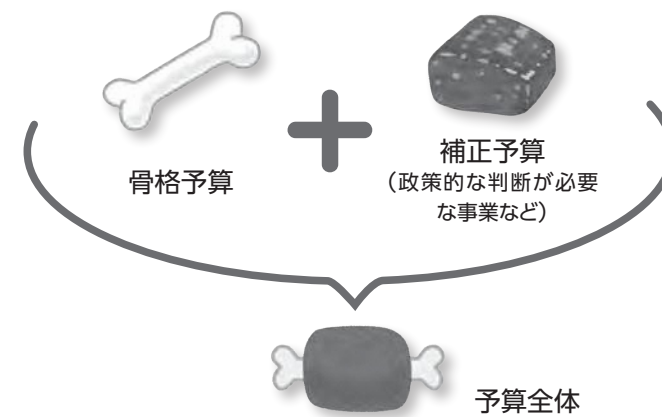


- 民生費…福祉や医療のための経費
- 総務費…市政運営のための経費
- 教育費…学校や生涯学習のための経費
- 公債費…借金返済に要する経費
- 土木費…道路、河川、市営住宅などの経費
- 衛生費…健康や環境のための経費
- 消防費…安全・安心な暮らしのための経費
- 農林水産業費…農林水産業振興のための経費
- 商工費…商工や観光振興のための経費
- 議会費…議会の運営のための経費

特集1

令和7年度 当初予算

図 財政課 ☎ (25) 8111



令和7年度当初予算が3月議会で可決され、決定しました。
一般会計予算の総額は313億4000万円です。前年度当初予算と比べて21億8000万円の減となりました。
今年度の当初予算は、2月13日の新市長就任後、新年度予算編成に向けての政策協議に十分な時間を確保することが困難であったため、人件費や社会保障費など義務的経費を中心とした「骨格予算」として編成しています。
政策的な判断が必要な事業などについては、補正予算で肉付けを行い本格予算となります。

一般会計予算は約 313 億円

福祉や教育、産業振興など、市の基本的な会計

一般会計 **313億4000万円**
(対前年度当初予算比 △ 21 億8000万円)

国民健康保険、介護保険など一般会計と区別が必要な会計

特別会計 **121億3100万円**
(対前年度当初予算比 △ 1億2000万円)

水道、病院など料金収入で運営している事業の会計

事業会計 **147億4931万円**
(対前年度当初予算比 + 7億9569万円)

PROJECT

9

国民スポーツ大会・
全国障害者スポーツ大会開催事業

4億1280万円

今年、滋賀県で開催される第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会に向けて、関係団体等と連携を図り、安全かつ円滑に開催できるよう準備を進めます。



PROJECT

7

消防施設整備事業

5億3689万円

火災・救助・救急等をはじめとする各種消防業務における通信連絡を迅速に処理して消防活動の効果的運用を図るため、消防本部の中枢機構部門の役割を果たす高機能消防通信指令システムを更新します。



PROJECT

10

公共交通対策事業

2億5305万円

路線バス等の運行を維持するため、運行事業者に対する補助と利用促進および利用者負担を軽減する事業を行います。



PROJECT

8

中学校体育館・新旭体育館
空調設備設置事業

5億4670万円

市内6中学校の体育館および新旭体育館に空調設備を設置します。



主な事業

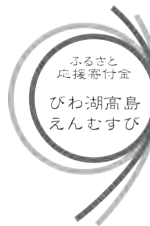
PROJECT

4

びわ湖高島えんむすび事業

3億1922万円

ふるさと納税「びわ湖高島えんむすび」事業について、広告出稿やポータルサイトへの登録、各種PRイベントへの参加などによって本市の魅力を発信し、寄付額の増加と併せて市内特産品の販売促進を図ります。



PROJECT

1

企業活動支援事業

6110万円

市内企業の設備投資や市内従業員の増員を支援することによって、地域産業の振興と地元雇用促進を図ります。



PROJECT

5

特定教育施設・保育施設入所事務

9億288万円

国の無償化の対象にならない課税世帯の乳幼児（0歳児～2歳児）の保育料を市の単独事業によって完全無償化を継続して行うほか、私立園が行う特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業に対し施設型給付費を支給します。



PROJECT

2

福祉医療事業

3億6831万円

社会的、経済的に弱い立場である乳幼児、子ども、障がい者、ひとり親家庭の親子などが医療を受ける時に支払う医療保険の一部を助成します。また、引き続き小中学生に加え高校生世代の医療費の自己負担分を全額助成します。



PROJECT

6

予防接種事業

2億460万円

予防接種法に基づく定期予防接種を行います。今年度から新たに带状疱疹ワクチンが定期接種の対象になります。



PROJECT

3

ICT教育機器整備事業

5億6164万円

児童生徒に1人1台のタブレット端末を配備し、デジタル教材等を活用した授業改善を通して、個別最適な学びや協働的な学びのさらなる充実を図ります。今年度は次期システムの稼働に向けて学習用タブレット端末等の更新と高速化などを行います。



特別会計・事業会計の内訳

特別会計	区分	当初予算	前年度比較
	国民健康保険特別会計	52億9400万円	△1億5500万円
	後期高齢者医療事業特別会計	8億1700万円	+2500万円
	介護保険事業特別会計	60億2000万円	+1000万円

事業会計	区分	当初予算	前年度比較
	水道事業会計	22億248万円	+3億4918万円
	下水道事業会計	43億7226万円	△1850万円
	病院事業会計	81億7458万円	+4億6500万円

